

■総合内科

1. 2016年度の目標および方針

総合内科は、2004年4月1日に発足以来12年を経過したが、多くの優秀な研修医、指導医の貢献、さらに院内各部署のサポートをいただき、飛躍的に発展している。2010年に八重樫が部長職を引き継ぎ、2014年に感染症科が発展的な独立・分離した際に総合診療科から総合内科に改称したのちもその傾向は変わらない。今後も佐田部長代理・片山部長代理・森医長・吉田先生・非常勤の佐藤暁幸先生・山藤先生・後期研修医達と協力して当科の最大の長所である大病院の総合内科としては日本一と自負する、エビデンスに基づいた診療を行う。今年度も全国的な知名度を活用し、実際に見学に来た学生・研修医が感銘を受ける程勉強になる教育を行っていく。

具体的目標としては、次の通りである。

1) 初期研修医教育プログラムのコアとしての活動

①病棟診療

入院が必要な患者さまの入院を幅広く受け入れ、患者さまのニーズに応える。専門的侵襲的手術・手技が必要な患者さまは該当診療科に紹介する。診療はエビデンスに基づいた米国標準治療を日本流にアレンジし、目の前の患者さまの利益が最大となるようにする。チーム医療を促進し、JCI, AoLaniにも貢献する。

②初期研修医教育

初期研修医教育のうち、内科研修のコアとして貢献する。具体的には、初期研修医1年次全員に2ヶ月の総合内科病棟研修を提供する。初期研修医2年次で選択必須の研修として1年目の後輩を指導できるようにサポートをする。

③外来診療

総合内科外来にて診療を行う。また、新たに外来を持つ2年次初期研修医と新入職後期研修医の外来を教育・指導し、良質の外来診療が提供する。具体的には外来診療セミナーの12回の講義の後に、新入職シニアと後期研修医の外来を現場指導や外来レビューで指導していく。当日予約なし受診には外来担当ローテーションの後期研修医を配置し、対応する。

毎週土曜日に、初期研修医2年次生全員を対象に、総合内科継続外来研修を提供する。3月には翌月から外来を始める初期研修医1年次生対象に外来診療セミナーを組織的に行う。

④救急研修

昨年に引き続き、救急 walk-in 研修において、指導医を提供する。

⑤安房地域医療センター

ローテーション派遣の初期研修医のサポートを行う。

2) 後期研修プログラムの一環としての活動

① 後期研修医の育成

総合内科後期研修医、内科合同プログラム後期研修医、内科小児科複合プログラム後期研修医が、後期研修を通じて、入院・外来ともに幅広い範囲で実力がある総合内科医になるように育成する。

日本内科学会の新しい内科専門医制度にもいち早く対応し、病院としても中心的な役割を担う。

新後期研修医7名（加えて1年の短期研修1名）に対し、フェロー2名とともに外来診療、病棟診療、救急診療の指導、教育を行う。

② 学会発表・研究・執筆

学会発表・研究を奨励するとともに、外来ローテーション等の時間を利用して更に学会発表の準備に当てるよう奨励する。亀田総合病院 総合内科マニュアル（医学書院）第2版の発行で全国に発信する。

国内、国外における学会発表活動、症例研究、臨床研究や論文執筆活動を積極的に行う。

③ 内科系後期研修医の教育

内科系後期研修医全員を対象に、4月に外来診療セミナーを開催するとともに、希望者には、総合内科ローテーションによる直接的教育を提供する。

④ レクチャー

金曜朝のカイゼンカンファ、木曜か金曜昼のJournal Clubを継続して開催する。

また、月2回の放射線カンファレンス、金曜朝のグラム染色道場をアレンジする。その他の総合内科へのレクチャーも適宜開催し、他部署へのレクチャーも必要に応じて行っていく。

⑤ 会議

月2回のビジネスミーティングで後期研修医が積極的に科の運営に関わることで、更に良い診療の場、教育の場となる。

3) 地域医療への貢献

① 塩田記念病院

2014年度から支援依頼があった塩田記念病院に対し、病院側上層部と決められた期間、後期研修医1名の派遣という形で貢献する。

2012年度は突然の支援要請に対して7月より合計延べ18ヶ月（外松・藤田・的野）の支援を行い、病院の窮地を救った。2013年度も過渡措置として合計延べ24ヶ月（外松＋後期研修医）の派遣を行った。

2014年度は外松医師と小森医師が年間を通じての出向で支援する。2015年9月まで後期研修医を交代で派遣する。

② 安房地域医療センター

2012年度は後期研修医を合計延べ31ヶ月（内科小児科複合プログラム7ヶ月を別にして）派遣し、内科

病棟診療ならびに救急外来診療を行い、派遣規模・人数・割合ともに最大級の貢献をした。当科卒業生も4名指導医として就職し、病院立ち上げまでの支援は完了しており、2013年度以降は選択ローテーションとしている。

③いすみ医療センター支援

IHN構想の一環として、2015年度から支援の依頼があったいすみ医療センターに対し、貢献を前向きに検討する。

4) 総合診療教育部としての役割

当科の理念は発足当初より、亀田総合病院における医師卒後教育の中核と位置付けるところにある。今年度も、国内外からの見学あるいは実習医学生の受け皿として中心的役割を演ずるとともに、アメリカ人指導医(現在はDr. Moody)の活躍の場を提供する。医学生も見学、実習ともに毎年院内最多の受け入れをしている。

5) 内科・小児科複合プログラムへのサポート

本プログラムは、総合内科と小児科を中心として、内科と小児科の診療をできるgeneralist養成を目指している。米国の Med-Peds Program に準じた内容となっている。日本でも、亀田でも新しいプログラムであり、発展途上にある。総合内科が、内科側のホームベースとなり、教育の中核を担ってゆく予定である。

2. 2015年度の評価

2014年度も、当初計画を達成した。当科のマニュアルである「総合診療・感染症科マニュアル」(医学書院)の販売も全国で8500部以上と好調で、全国的に知名度を上げることにも貢献している。雑誌Hospitalistを通じて全国に情報発信もできた。JHospitalist Networkを通じても全国に活動を周知している。

3. 総合内科の業務紹介、スタッフ数など

1) 業務紹介

①入院診療

亀田総合病院の総合内科へ入院する患者診療。疾患としては、肺炎・尿路感染症・PE/DVT、など内科のcommon diseases、精査入院、緩和ケアなど。

②外来診療

亀田クリニックの総合内科外来を受診される患者診療

③教育活動

- ・入院診療における初期研修医教育
- ・外来診療における初期研修医教育(土曜日)

- ・入院診療における後期研修医教育
- ・入院診療における医学生（国内・国外）教育
- ・外来診療セミナーの開催
- ・救急 walk-in 診療における初期研修医教育

④併診等の他科サポート：2012年度は神経内科・救急救命科、2013年度は消化器内科（2015年2月12日でサポート終了）、2014年2月からは泌尿器科から当該科疾患の入院患者の入院診療を総合内科で担うよう依頼に応じて院内の他科のサポートを行っている。総合内科併診も2014年度は39例依頼を受け、他科に貢献している。

2) スタッフ数（2015年6月1日時点）

①指導医

夏目隆史教育顧問、西野洋顧問、八重樫牧人部長、佐藤暁幸部長代理、佐田竜一部長代理、山藤栄一郎部長代理、片山充哉部長代理、森隆浩医長、安藤尚子フェロー、小森將史フェロー。

八重樫部長は、1997年弘前大学卒、亀田総合病院での初期研修、沖縄海軍病院での研修を経て、ニューヨークのSt. Luke's-Roosevelt病院で内科研修、ニューヨーク州立大学で呼吸器内科フェローシップ、ピッツバーグ大学病院で集中治療フェローシップを修了、2006年より当科勤務。若手医師セミナーで全国中継講演も行った。2013年創刊の雑誌Hospitalistの編集委員として全国的な知名度の向上に寄与している。

佐藤暁幸部長代理は2002年慶應大学医学部卒業、2004年に亀田で総合診療科の創立に関わり、2006-2008年には地域医療振興協会を通じて湯沢などで地域医療に造詣を深め、2008年より当科に戻り、入院・外来・見学・外来診療セミナー等幅広い活躍をしている。

佐田竜一部長代理は2003年大阪市立大学卒業、佐久総合病院での初期研修・後期研修を経て天理よろず相談所病院でスタッフとして活躍したのち、2013年9月より内科合同プログラムのプログラムディレクターとして赴任した。JIM誌で「みるトレ」が大好評で長期に連載している。

山藤栄一郎部長代理は2005年山梨大学医学部卒業、当院初期研修医・当科後期研修医を経て現職。指導医・同僚・後輩医師・看護師など多方面から信頼が厚い。2011年度からは招待ワークショップも行っている。

片山充哉部長代理は2003年東京慈恵医科大学卒業、当院初期研修医・当科後期研修医を経て、2013年8月から当院当科の指導医として加わる。2015年2月には卒後研修センター長補佐も兼務し、初期研修医から後期研修医までの教育に携わっている。

森隆浩医長は、2001年日本医科大学卒業、附属病院・帝京大学市原病院での勤務を経て、2006年から2009年でUniversity of Virginiaにて家庭医の研修を修了している。その後、University of California Los Angeles (UCLA)にて老年医学のフェローシップと研究を経て、2014年8月から当院当科の指導医として加わる。

- ・フェロー：2名
- ・シニアレジデント：11名（うち内科合同プログラム3名）
- ・内科小児科複合プログラム3名は小児科と総合内科の所属であるが、単一科を選択せざるを得ない場合は便宜上小児科所属となっている。

4. 年間活動内容と業績

1) 入院診療

一日平均入院患者数 55.81名

年間延べ入院患者数 20,372名

2) 外来診療

総合内科外来診療を担当

一日平均診療患者数 229.1名

年間診療実患者数 67,345名

3) 教育活動

上記教育業務を遂行した。

5. 教育・勉強会

1) 病棟新入院カンファランス毎朝

2) グラム染色道場：金曜日早朝

3) 他職種合同ケアカンファランス：毎週木曜日

4) 医療の質カイゼンカンファ：月1回

5) 救命救急科合同カンファランス：定期月1回

6) 在宅合同カンファランス：定期月1回

7) Visiting Professor回診：火、水

8) Journal Club：4月～9月 毎週木曜日、10月～3月 毎週金曜日

6. 学術関係

1) 原著論文

佐田 竜一

- 1 【あらゆる場面で自信がもてる!輸液療法 はじめの一步 基本知識と状況に応じた考え方、ピットフォール】 (第1章)輸液療法の基本 総論 水分布の理解をもとにした輸液療法(解説/特集)□Author:佐田 竜一(亀田総合病院 総合内科) レジデントノート(1344-6746)18巻2号 Page210-216(2016.04) 論文種類:解説/特集 □

- . 2 魁!!診断塾(第24回) 黒鯛は我々の領域!?!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセンター 総合内科・内科合同プログラム), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志
Medicina(0025-7699)53巻3号 Page549-555(2016.03) 論文種類:解説
- . 3 フィジカル改革宣言!-診断からフォローアップまで】 部位別極意!何を意識して診て いるか?
皮膚 発熱と皮疹でドキドキしない内科医になるために(解説/特集) Author:佐田 竜一(亀田
総合病院 総合内科・内科合同プログラム) 総合診療(2188-8051)26巻2号 Page128-
133(2016.02) 論文種類:解説/特集
- . 4 魁!!診断塾(第23回) 見えぬものを見よ!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセンター
総合内科・内科合同プログラム), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志
Medicina(0025-7699)53巻2号 Page364-369(2016.02) 論文種類:解説
- . 5 魁!!診断塾(第22回) キーワードをええ!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセンタ
ー 総合内科・内科合同プログラム), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志
Medicina(0025-7699)53巻1号 Page144-148(2016.01) 論文種類:解説
- . 6 みるトレ Case 96(図説) Author:佐田 竜一(亀田総合病院 総合内科・内科合同プログラム)
総合診療(2188-8051)26巻1号 Page65-66(2016.01) 論文種類:図説
- . 7 みるトレ Case 95(図説) Author:佐田 竜一(亀田総合病院 総合内科・内科合同プログラム)
総合診療(2188-8051)25巻12号 Page1165-1167(2015.12) 論文種類:図説
- . 8 【CRPology】 CRPとの上手な付き合い方とは?(座談会/特集) Author:忽那 賢志(国立国際医療
研究センター国際感染症センター 国際診療部), 佐田 竜一, 山口 征啓, 山本 祐 治療
(0022-5207)97巻11号 Page1498-1506(2015.11) 論文種類:座談会/特集
- . 9 魁!!診断塾(第21回) 昨日元気で今日ショック!?!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカル
センター 総合内科・内科合同プログラム), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志,
有馬 丈洋 Medicina(0025-7699)52巻13号 Page2454-2459(2015.12) 論文種類:解説
- . 10 魁!!診断塾(第19回) 賢い妻には情がある!?!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセン
ター 総合内科・内科合同プログラム), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志
Medicina(0025-7699)52巻11号 Page2006-2011(2015.10) 論文種類:解説
- . 11 魁!!診断塾(第20回) Big Bang Boy!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセンター 総
合内科・内科合同プログラム), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志, 根本 隆章
Medicina(0025-7699)52巻12号 Page2235-2240(2015.11) 論文種類:解説
- . 12 みるトレ Case 93(図説) Author:佐田 竜一(亀田総合病院 総合内科・内科合同プログラム)
総合診療(2188-8051)25巻10号 Page979-981(2015.10) 論文種類:図説

- . 13 魁!!診断塾(第18回) かくれんぼを終わらせろ!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセンター 総合内科・内科合同プログラム), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志, 福島 一彰 Medicina(0025-7699)52巻10号 Page1823-1829(2015. 09) 論文種類:解説
- . 14 魁!!診断塾(第15回) 痛む場所には何がある?の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセンター 総合内科), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志, 森川 暢 Medicina(0025-7699)52巻7号 Page1205-1209(2015. 06) 論文種類:解説
- . 15 魁!!診断塾(第17回) 敵を知れば百戦危うからず!!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセンター 総合内科・内科合同プログラム), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志 Medicina(0025-7699)52巻9号 Page1604-1609(2015. 08) 論文種類:解説
- . 16 魁!!診断塾(第16回) 時には疫学を疑え!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセンター 総合内科・内科合同プログラム), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志 医中誌 Web 2016/07/13 10:08 Medicina(0025-7699)52巻8号 Page1392-1396(2015. 07) 論文種類:解説
- . 17 みるトレ Case 88(図説) Author:佐田 竜一(亀田総合病院 総合内科・内科合同プログラム) Source:総合診療(2188-8051)25巻5号 Page487-489(2015. 05) 論文種類:図説
- . 18 【高齢者救急の落とし穴-紹介する時,される時】 症状別ピットフォール atypical presentationを中心に 腹痛 血管系疾患, 悪性腫瘍, ヘルニア, 腹部外臓器にご用心(解説/ 特集) Author:竹之内 盛志(帝京大学ちば総合医療センター), 佐田 竜一 Source:総合診療(2188-8051)25巻6号 Page547-549(2015. 06) 論文種類:解説/特集
- . 19 魁!!診断塾(第14回) 焦らぬことが一番である!の巻(解説) Author:佐田 竜一(亀田メディカルセンター 総合内科), 綿貫 聡, 志水 太郎, 石金 正裕, 忽那 賢志 Medicina(0025-7699)52巻6号 Page992-997(2015. 05) 論文種類:解説

出版

1. Fever 発熱について我々が語るべき幾つかの事柄 大曲貴夫、忽那賢志、國松淳和、佐田竜一、狩野敏和 金原出版 (2015/5/12)
2. みるトレ 感染症 笠原敬、忽那賢志、佐田竜一 医学書院(2015/4/9)

英語論文

Tsuboi M, Sada R. Angiotensin-converting-enzyme Inhibitor-induced Intestinal Angioedema. Intern Med. 2015;54(24):3247.

森 隆浩

Mori T, Ishii S, Greendale GA, Cauley JA, Ruppert K, Crandall CJ, Karlamangla AS 2015 Parity, lactation, bone strength, and 16-year fracture risk in adult women: Findings from the Study of Women's Health Across the Nation (SWAN). Bone 73:160-166.

八重樫牧人

出版

1. 総合内科 999 の謎 清田雅智・八重樫牧人（監修）メディカルサイエンスインターナショナル（2015/6/15）

英語論文

Early Stage Relapsing Polychondritis Diagnosed by Nasal Septum Biopsy.

Kobayashi T, Moody S, Komori M, Jibatake A, Yaegashi M.

Case Rep Med. 2015;2015:307868. doi: 10.1155/2015/307868. Epub 2015 Dec 30.

PMID: 26843866

日本語論文

2015226477

【感染症診療 それ、ホント?】 入院編 肺炎を疑う患者では、痰のグラム染色・培養を提出する必要があるってホント?(解説/特集)

矢野 勇大(徳島大学病院 感染制御部), 八重樫 牧人

Medicina (0025-7699) 52 巻 6 号 Page910-913(2015. 05)

佐藤暁幸・八重樫牧人

知らなきや損!Hospitalist への新薬講座 外用爪白癬治療薬 新規トリアゾール系化合物エフィナコナゾール(解説)

Author : 佐藤 暁幸(亀田総合病院 総合内科), 八重樫 牧人

Source : Hospitalist (2188-0409) 3 巻 4 号 Page1014-1017(2015. 12)

知らなきや損!Hospitalist への新薬講座 新しい不眠症治療薬 オレキシン受容体拮抗薬スボレキサント(解説)

Author : 佐藤 暁幸(亀田総合病院 総合内科), 八重樫 牧人

Source : Hospitalist (2188-0409) 3 巻 2 号 Page518-522(2015. 06)

知らなきや損!Hospitalist への新薬講座 新しい便秘薬 ルビプロストン(解説)

Author : 佐藤 暁幸(亀田総合病院 総合内科), 八重樫 牧人

Source : Hospitalist (2188-0409) 3 巻 1 号 Page252-256(2015. 03)

佐藤暁幸

【新・日常診療での薬の選び方・使い方 日頃の疑問をズバッと解決!】 (第3章)消化器系 制吐薬
や整腸剤の使い方を教えてください(胃腸炎に対して)(解説/特集)

Author : 佐藤 暁幸(亀田総合病院 総合内科)

Source : レジデントノート (1344-6746)17 巻 2 号 Page278-282(2015. 04)

治療経過中にリファンピシンによる甲状腺機能低下症を発症した肺結核・結核性胸膜炎の 1 例(会議
録/症例報告)

Author : 濱田 祐斗(亀田総合病院 総合内科), 佐藤 暁幸

Source : 結核 (0022-9776)90 巻 2 号 Page330(2015. 02)

3) 学会・研究発表会

佐田 竜一

1. うな陣カンファレンス 「症例検討」 2015年4月16日
2. 亀田総合病院 内科医局会 「「見る」トレーニングを始めよう!～視診と診断学のつながり～」
2015年5月12日
3. 大阪どまんなかvol.4 「感染症まるわかり!感染症トライアングルモデル」 2015年6月20日
4. Fever grand round 「症例検討」 2015年6月24日
5. しまなみ海道横断臨床推論道場 「MONSHIN QUEST」 2015年7月19日-20日
6. 魁!網漢婦垂! 「症例検討」 2015年7月29日
7. 亀田総合病院腫瘍内科レクチャー「腫瘍内科における感染症診療」 2015年8月23日
8. SHIKATEN夏合宿 「診断推論ワークショップ ～プロセスを考えよう～」 2015年8月29日-30日
9. 天理よろづ相談所病院院内レクチャー「診断学とClinical Pictures～System 1よ、さようなら
～」 2015年8月31日
10. 第22回日本臨床微生物学会教育セミナー 「Case Conference 2 / Group discussion」 2015年9
月12日-13日
11. 琉球祭 Vol.6 「～感染症まるわかり!～ 感染症トライアングルモデル」 2015年9月19日
12. 埼玉協同病院指導医講習会 「What is “a good education?” ～研修医の指導法・勉強会の開
き方～」 2015年10月4日
13. JPC 2nd 「JPC2015 攻略!完全ガイド～あなたのJPCをよりよい学びにつなげる～」 2015年
10月10日-12日

14. 宿望合宿2015 in 東寺 「What is “Choosing wisely”? How does it taste ?」 2015年11月14日-15日
15. 亀田総合病院レジデント対象WS 「臨床推論：illness script からカードを作るぜ！Workshop」 2015年11月28日
16. 大阪市立大学M4講義「Team-Based Learning & Clinical Lecture①」 2015年12月4日
17. 大阪市立大学M4講義「Team-Based Learning & Clinical Lecture②」 2015年12月18日
18. あべの感染症セミナー「市中感染症のマネジメント」 2015年12月19日
19. 諏訪中央病院教育回診 2016年1月21日-23日
20. 亀田総合病院レジデント対象WS 「illness script から診断/マネジメントもできるぜ！Workshop」 2016年1月30日
21. 安房地域医療センター院内カンファレンス「What is “Choosing wisely”? How does it taste ?」 2016年2月10日
22. 国立国際医療研究センター内科インテシヴレビュー「急性の、発熱と皮疹～内科医は論理的に思考する～」 2016年3月16日
23. 総合診療スキルアップセミナー「総合診療スキルアップセミナー 攻略！完全ガイド ～あなたの受講をよりよい学びにつなげる～」 2016年3月12日

安藤 尚子

A rare case of septic shock associated with a pituitary abscess

Ando S, Sada R, Fujisawa E, Moody S, Yoichi K, and Yaegashi M

Society of General Internal Medicine

2015/4/22 より 2015/4/24 まで

八重樫 牧人

Trans-Pacific Initiative of Generalists Interest Group

Society of General Internal Medicine

2015/4/22 より 2015/4/24 まで

與語 葵

Staphylococcus saprophyticus 尿路感染症 70 例の治療薬選択と薬剤感受性の動向

第 89 回日本感染症学会学術講演会

2015/4/16 より 2015/4/17 まで

山藤 栄一郎

日本紅斑熱とツツガムシ病の両疾患に抗体価高値を示した症例

第 89 回日本感染症学会学術講演会

2015/4/16 より 2015/4/17 まで

與語 葵、小森將文、矢野勇大、藤田浩二、山藤栄一郎、小谷、杉村、越智、Sandra Moody, 八重樫牧人

A Case of Tracheo-innominate Artery Fistula Successfully Treated with Endoarterial Stent of the Innominate Artery

ACP 日本支部年次総会 2015

2015/5/30 より 2015/5/31 まで

金原左京・與語 葵・八重樫牧人

除草剤グリホサート経口摂取後に高アンモニア血症による意識障害を呈した 1 例

第 614 回日本内科学会関東地方会

2015/5/9

佐田 竜一

セッション『ポスターディスカッション』

ACP 日本支部年次総会 2015

2015/5/30 より 2015/5/31 まで

八重樫 牧人、西原悠二、小菅理紗

明日から外来・病棟で実践できるエビデンスに基づく成人の予防医療

ACP 日本支部 年次総会 2015

2015/5/30 より 2015/5/31 まで

山藤 栄一郎

19「卒後・生涯教育②」ワークショップ形式で行う出張型初期研修医教育と後期研修医の指導力向上への取り組み

第 6 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2015/6/13 より 2015/6/14 まで

片山 充哉

A challenging case of diagnosing enteropathy associated natural killer/T cell lymphoma

ACP 日本支部年次総会 2015

2015/5/30 より 2015/5/31 まで

小菅 理紗

脳神経障害により嚥下障害をきたした多発血管炎性肉芽腫症の一例

第 59 回日本リウマチ学会総会・学術集会

2015/4/23 より 2015/4/25 まで長谷川 真也

頸部痛に対する解剖学的アプローチ

熊本 GIM2015

2015/6/27

竜 彰

見逃すところーい頸部痛

熊本 GIM2015

2015/6/27

西原 悠二

頸部痛のアプローチ

熊本 GIM2015

2015/6/27

與語 葵

亜急性甲状腺炎

熊本 GIM2015

2015/6/27

根本 祐宗

頸部痛と小脳梗塞

熊本 GIM2015

2015/6/27

小林 知志・小菅 理紗・穂積 拓考

頸部痛を極める

熊本 GIM2015

2015/6/27

山藤 栄一郎

感染性心内膜炎を疑われた日本紅斑熱の1例

第 620 回関東地方会 日本内科学会

2015/12/12

山藤 栄一郎

2015 年度南房総における日本紅斑熱と合併症

第 22 回リケッチア研究会 研究発表会

2015/11/28 より 2015//11/29 まで

山藤 栄一郎

南房総における日本紅斑熱の特徴
第 8 回日本リケッチア症臨床研究会
2016/1/9 より 2016/1/10 まで

竜彰・小森將文・安藤尚子・山藤 栄一郎・八重樫牧人

日本紅斑熱で入院時に帯状疱疹ウィルス血症が併存していたと考えられる 1 例
第 621 回日本内科学会関東地方会
2016/2/13

與語 葵

喀痰塗抹検査が有用であった *N.cyriacigeorgica* による肺ノカルジア症例の 1 例
第 621 回日本内科学会関東地方会
2016/2/13

4) 講演

第 3 回 JHN セミナー、亀田医療技術専門学校、2016 年 2 月 27 日(土)、「全ての入院患者に緩和ケアを」

佐田 竜一 2015.6

総合診療勉強会「第 4 回 大阪どまんなか」講演依頼/大阪大学附属病院 未来医療研究人材育成拠点形成事業 事業推進責任者 樂木宏美様

山藤 栄一郎 2015.9

臨床研修医ワークショップ/静岡県立総合病院

山藤栄一郎 2015.10

第2回 JHN セミナー

山藤栄一郎 2015.10

教育カンファレンス/東京医科大学茨城医療センター

山藤 栄一郎 2015.11

研修医向けセミナー講師

佐田 竜一 2015.12

4回生 TBL で学ぶ症候学 講師

山藤 栄一郎 2016.1

教育カンファレンス/東京医科大学茨城医療センター

佐田 竜一 2016.1

教育回診・教育レクチャー・教育セミナー/諏訪中央病院

片山 充哉 2016.2

第12回日赤感染症セミナー「救急外来感染症の落とし穴」/日本赤十字和歌山医療センター

山藤 栄一郎・長谷川 真也・與語 葵 2016.2

教育カンファレンス/東京医科大学茨城医療センター

長谷川真也、竜彰、原田真梨子、楠 貴之、石川桂子、小林知志、根本祐宗、2016.3

外来診療セミナー講師

5)その他

山藤 栄一郎、與語 葵、 2015.6

教育カンファレンスのため/東京医科歯科大学茨城医療センター 卒後臨床研修センター長 柳生様

山藤 栄一郎 2015.7

千葉県小児科医会銚子支部学術講演会/杏林製薬(株)

文責：八重樫 牧人